

**令和 8 年度
芦安小学校
前期 学校評価**



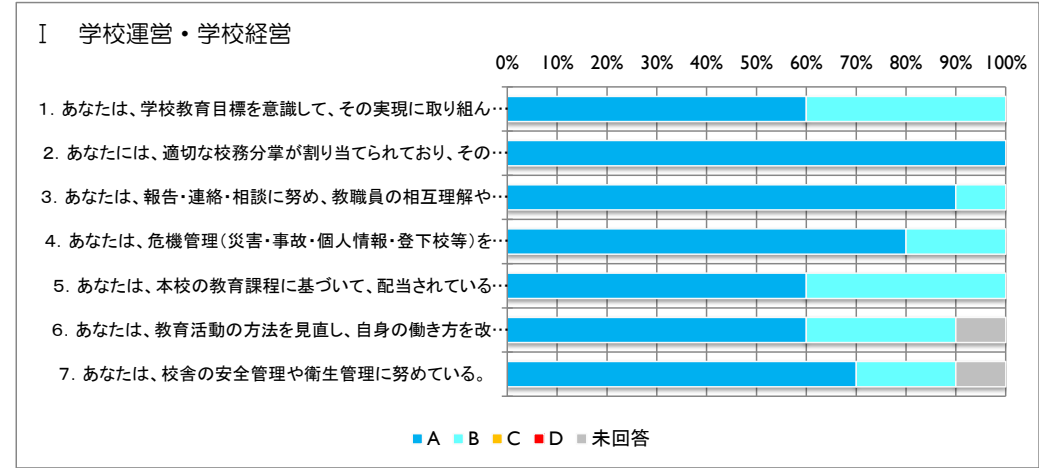
**南アルプス市立小中一貫校
芦 安 小 学 校**

令和8年度芦安小学校（前期）学校評価「教職員自己評価」の結果と考察について

評価基準	A：そう思う	B：ややそう思う	C：ややそう思わない	D：そう思わない	1.0名回答
評価点数	A：4点	B：3点	C：2点	D：1点	

I 学校運営・学校経営

具体的評価項目	A	B	C	D	未回答	評価	昨年度評価
1. あなたは、学校教育目標を意識して、その実現に取り組んでいる。	6	4	0	0	0	3.6	3.6
2. あなたには、適切な校務分掌が割り当てられており、その校務分掌を通して意欲的に学校運営に参画している。	10	0	0	0	0	4.0	3.5
3. あなたは、報告・連絡・相談に努め、教職員の相互理解や信頼関係が深まるよう努めている。	9	1	0	0	0	3.9	3.7
4. あなたは、危機管理（災害・事故・個人情報・登下校等）を意識した教育活動にあたっている。	8	2	0	0	0	3.8	3.8
5. あなたは、本校の教育課程に基づいて、配当されている授業時数を確認しながら、適切に教育活動を進めようと努めている。（保健指導・給食指導・図書指導等も含めて）	6	4	0	0	0	3.6	3.7
6. あなたは、教育活動の方法を見直し、自身の働き方を改善しようと努めている。	6	3	0	0	1	3.7	3.5
7. あなたは、校舎の安全管理や衛生管理に努めている。	7	2	0	0	1	3.8	3.7



○自由記述

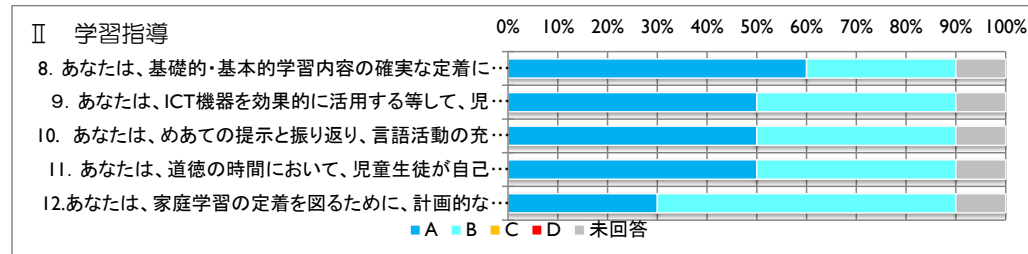
学校・保護者・地域のバランスが取れたつながりづくりに努めた。
お互いの壁をなくし、児童理解・情報共有に努めている。
毎朝、旗振りを行うと共に、児童の出席状況の把握に努めた。
早く帰った日や土日でも家でリモートで仕事をしてしまっている。仕事に順番を決めたり、計画的にし
たりして改善に努めた。
校舎の見回り、清掃活動を通して安全で衛生的な学校に努めた。

○自己評価（達成状況・改善策）

○すべての項目で高い数値を得ています。「適切な校務分掌と意欲的な学校運営への参画」が評価4.0
という極めて高い数値を示しており、教職員一人ひとりが自身の役割に責任とやりがいを持って取り
組んでいることが分かります。また、「報告・連絡・相談」を通じた教職員間の相互理解や信頼関係
の構築（評価3.9）も非常に良好で、組織としての一体感が強固です。自由記述からは、学校・保護
者・地域のつながりづくりや、児童理解のための情報共有、校舎の安全・衛生管理に組織的に取り組
んでいる様子が伺えます。昨年度と比較しても多くの項目で数値が向上、あるいは高水準を維持して
おり、円滑な学校経営がなされていると評価できます。
※「働き方の改善」については評価3.7と概ね良好ですが、自由記述には「土日や帰宅後もリモートで
仕事をしてしまっている」という声が見られます。後期は行事も多く多忙感が増すことが予想される
ため、仕事の優先順位の明確化や、組織的な業務分担をさらに進め、持続可能な勤務体制の維持に注
意を払う必要があります。

Ⅱ 学習指導

具体的評価項目	A	B	C	D	未回答	評価	昨年度 評価
8. あなたは、基礎的・基本的学習内容の確実な定着に努めている。（児Ⅱ－7・保Ⅱ－12）	6	3	0	0	1	3.7	3.7
9. あなたは、ICT機器を効果的に活用する等して、児童生徒一人一人の実態に応じた指導・支援に努めている。	5	4	0	0	1	3.6	3.6
10. あなたは、めあての提示と振り返り、言語活動の充実を行い、児童・生徒の主体的な学びに繋がる授業実践に努めている。	5	4	0	0	1	3.6	3.1
11. あなたは、道徳の時間において、児童生徒が自己の生き方を見つめ、物事を多面的・多角的に考えることを意識した授業づくりに努めている。	5	4	0	0	1	3.6	3.2
12. あなたは、家庭学習の定着を図るために、計画的な家庭学習の手立てをしていますか。	3	6	0	0	1	3.3	3.0



○自由記述

授業をもっていない。（未回答、その他の理由）

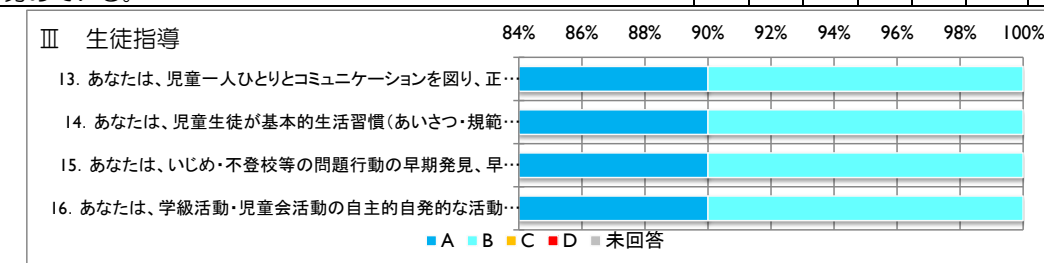
○自己評価（達成状況・改善策）

○すべての項目において3以上の高い数値を得ています。学習指導面では、「基礎的・基本的学習内容の確実な定着（評価3.7）」「めあての提示と振り返り、主体的学び（昨年度3.1→3.6）」や「道徳教育（昨年度3.2→3.6）」の評価が大幅に向上しており、教職員の授業実践への努力が結実しています。ICT機器の効果的な活用や一人ひとりの実態に応じた指導も定着しており、質の高い教育活動が展開されています。家庭学習の手立てについても向上傾向にあり、学校全体で学習習慣の確立に努めている姿勢が鮮明です。

※家庭学習の定着（評価3.3）は、児童の学習意欲を維持し、家庭との連携をさらに深めるための具体的な方策（家庭学習として推奨できる内容を簡単に提示する等）を継続的に検討することが重要です。

Ⅲ 生徒指導

具体的評価項目	A	B	C	D	未回答	評価	昨年度 評価
13. あなたは、児童一人ひとりとコミュニケーションを図り、正しい児童理解や共感的理解に努めている。「児・保Ⅰ－4」	9	1	0	0	0	3.9	3.5
14. あなたは、児童生徒が基本的生活習慣（あいさつ・規範意識・責任感・規則正しい生活等）を身につけられるよう、指導に努めている。	9	1	0	0	0	3.9	3.7
15. あなたは、いじめ・不登校等の問題行動の早期発見、早期対応に努め、組織的に対応しようと努めている。	9	1	0	0	0	3.9	3.9
16. あなたは、学級活動・児童会活動の自主的自発的な活動を促し、児童の「心の居場所づくり」となる学校、学級づくりに努めている。	9	1	0	0	0	3.9	3.5



○自由記述

教師が先にあいさつをしている。

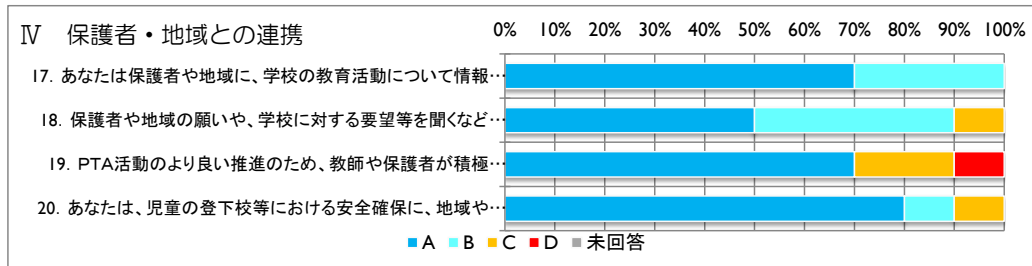
○自己評価（達成状況・改善策）

○すべての項目で評価3.9という非常に高い数値を得ており、本校の教育活動の大きな強みとなっています。「児童一人ひとりとコミュニケーションや共感的理解」「心の居場所づくり」が昨年度（評価3.5）から大幅に改善され、児童が安心して学校生活を送れる環境が整っています。自由記述にある「教師が先にあいさつをしている」という実践は、児童の基本的生活習慣の育成において素晴らしい模範となっています。いじめや不登校等の問題行動に対する組織的な早期発見・対応体制も万全であり、児童に献身的に寄り添う教職員の姿勢が高く評価されています。

※非常に良好な状態にありますが、環境の変化や行事の疲れが出やすい後期こそ、引き続き「早期発見・早期対応」への緊張感を維持することが求められます。現在の良好な人間関係を基盤に、子どもの小さな変化（運動会や白峰祭等の大きな行事後の様子）を見逃さない観察眼をもっていただきたいと思います。

Ⅳ 保護者・地域との連携

具体的評価項目	A	B	C	D	未回答	評価	昨年度 評価
17. あなたは保護者や地域に、学校の教育活動について情報の提供・公開を行っている。	7	3	0	0	0	3.7	3.6
18. 保護者や地域の願いや、学校に対する要望等を聞くなどの機会や工夫をし、情報の収集に努めている。	5	4	1	0	0	3.4	3.2
19. PTA活動のより良い推進のため、教師や保護者が積極的に関わるよう努めている。	7	0	2	1	0	3.3	3.5
20. あなたは、児童の登下校等における安全確保に、地域や保護者とともに積極的に関わるよう努めている。	8	1	1	0	0	3.7	3.5



○自由記述

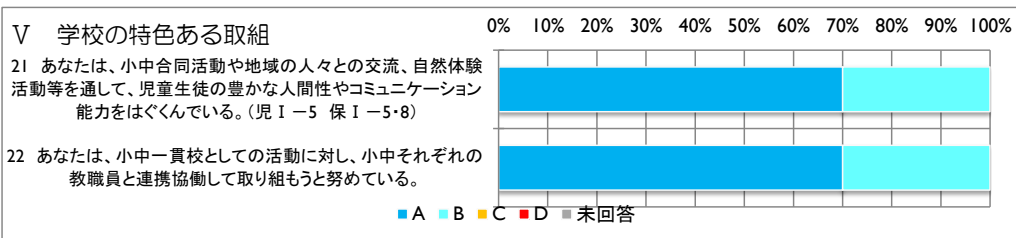
HPの更新、学校だよりの発行等で開かれた学校づくりに努めている。
保護者や地域の意見をまずは聞き、寄り添う姿勢に努めている。

○自己評価（達成状況・改善策）

○いずれの項目においても高い数値となっています。特にHPの更新や学校だよりの発行（評価3.7）を通じた積極的な情報公開が行われており、「開かれた学校づくり」が着実に推進されています。また子どもの登下校時の安全確保（評価3.7）において地域・保護者と密に連携できている点は心強い限りです。保護者や地域の意見に寄り添い、要望を聞く機会を設ける工夫（評価3.4）も、信頼関係の構築が見受けられます。学校の特色ある取組である「小中合同活動」や「自然体験活動」を通じた人間性育成も高く評価されており、一貫校としての強みを活かした連携がなされています。
※後期は地域行事（運動会や白峰祭）等も増える時期であるため、より双方向のコミュニケーションを意識し、保護者や地域の参画意識をさらに高めるような働きかけに注力していきたいです。

Ⅴ 学校の特色ある取組

具体的評価項目	A	B	C	D	未回答	評価	昨年度 評価
21 あなたは、小中合同活動や地域の人々との交流、自然体験活動等を通して、児童生徒の豊かな人間性やコミュニケーション能力をはぐくんではいる。（児Ⅰー5 保Ⅰー5・8）	7	3	0	0	0	3.7	3.8
22 あなたは、小中一貫校としての活動に対し、小中それぞれの教職員と連携協働して取り組もうと努めている。	7	3	0	0	0	3.7	3.8



○自由記述

授業実践については機会が少ないので、先生方の実践や普段の様子を見させていただいて上での考えを回答しました。
子どもたちに対して、献身的に寄り添って指導してくれる教職員は、本校の自慢の一つです。感謝の気持ちとチームの一人としてこれからも尽力していこうと思います。

○自己評価（達成状況・改善策）

○本校の教育の柱である「小中一貫教育」と「地域・自然を活かした教育」が極めて高いレベルで実践されていることを示しています。小中合同活動や地域交流、自然体験活動を通じた「豊かな人間性とコミュニケーション能力の育成」は評価3.7という高い数値であり、全教職員が本校独自の教育価値を確信し、熱意を持って取り組んでいることが分かります。また、「小中それぞれの教職員が連携・協働しようとする姿勢」も評価3.7と非常に高く、校種を越えた強いチームワークが構築されています。自由記述にある「児童に献身的に寄り添う教職員は本校の自慢である」という言葉は、組織内の互いへの深い信頼と誇りを象徴しており、こうした良好な関係性が、質の高い特色ある活動の基盤となっています。2つの項目共に高い水準を維持しており、本校独自の教育ブランドが着実に定着していると評価できます。

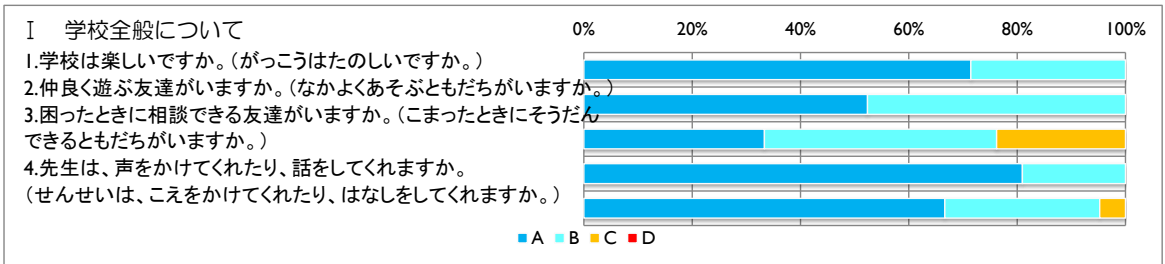
※後期は小中合同の大きな行事や、地域と密着した活動がさらに増える時期です。現在の強固な「連携協働の姿勢」を、個々の児童生徒の具体的な変容や成長の把握へと、より細やかに繋げていくことが期待されます。また、自由記述に「他の先生方の実践を見て学んでいる」という声があるように、互いの優れた指導法を共有し合う「学び合う組織」としての機能をさらに強化していきましょう。特色ある活動が多忙感に繋がらないよう、活動の精選や効率的な運営を意識しつつ、本校ならではの教育をさらに進化させていけたらと思います。

令和8年度芦安小学校（前期）「学校生活についてのアンケート（児童）」の結果と考察について

評価基準 A：そう思う B：ややそう思う C：ややそう思わない D：そう思わない 21名回答
評価点数 A：4点 B：3点 C：2点 D：1点

I 学校全般について

質 問 内 容	A	B	C	D	前期評価	昨年度
1.学校は楽しいですか。	15	6	0	0	3.6	3.6
2.仲良く遊ぶ友達がいますか。	11	10	0	0	3.6	3.6
3.困ったときに相談できる友達がいますか。	7	9	5	0	2.8	2.8
4.先生は、声をかけてくれたり、話をしてくれますか。	17	4	0	0	3.7	3.7
5.中学校のお兄さんお姉さんと活動することはたのしいですか。	14	6	1	0	3.7	3.7



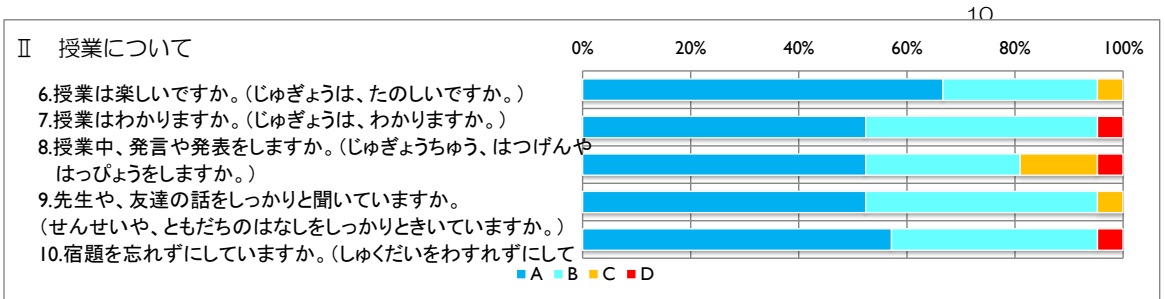
○児童アンケート結果より（達成状況・改善策）

○この結果を見る限り、良好な師弟・異年齢関係が築けていることがわかります。特に「先生は声をかけてくれるか（3.7）」や「中学校のお兄さんお姉さんと活動することは楽しいか（3.7）」「仲良く遊ぶ友達（3.6）」の数値が非常に高く、教師や中学生との交流が児童の安心感や楽しさにつながっていることが伺えます。引き続き、教師と子ども、子ども同士の関係がより良いものになりますようお願いします。

●ただし、友人関係の質の差があることも見受けられます。「困ったときに相談できる友達（2.8）」は全項目の中でも低めです。表面的な遊びだけでなく、深い悩みも共有できる人間関係の構築（縦割り班での活動やコミュニケーションを多くとることのできる活動など）を目指したいと思います。

II 授業について

質 問 内 容	A	B	C	D	前期評価	昨年度
6.授業は楽しいですか。	14	6	1	0	3.6	3.5
7.授業はわかりますか。	11	9	0	1	3.4	3.4
8.授業中、発言や発表をしますか。	11	6	3	1	3.3	3.3
9.先生や、友達の話をしっかりと聞いていますか。	11	9	1	0	3.5	3.3
10.宿題を忘れずにしていますか。	12	8	0	1	3.5	3.2



○児童アンケート結果より（達成状況・改善策）

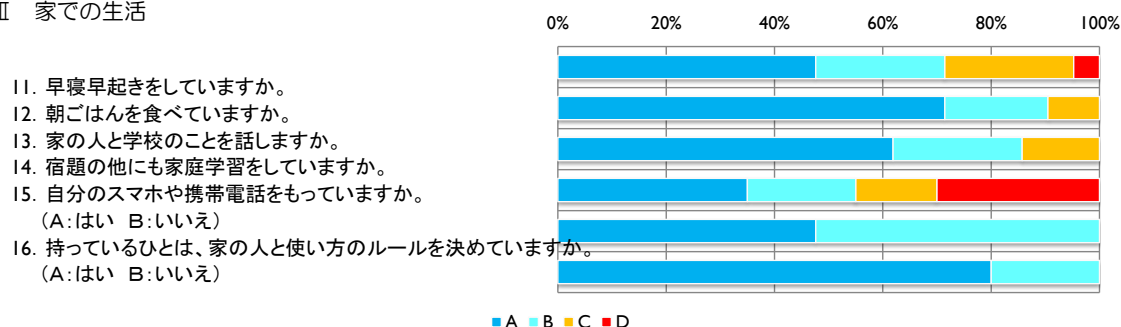
○すべての項目において高い数値が見られます。また、学習に取り組む姿勢として主に学習意欲の維持が見受けられます。特に「授業は楽しい（3.6）」や「授業がわかる（3.4）」など、前向きな姿勢が見られます。特に「宿題を忘れずにしている（3.5）」は、昨年度の3.2から大きく数値が向上しており、家庭と連携した取り組みの成果が現れていると考えられます。これも先生方の意識の高さから得られた結果だと思います。

○授業に関しては、主体的な参加及び発言や発表（3.3）と高く、少人数校の強みを活かした発言機会の確保ができています。

Ⅲ 家での生活

質 問 内 容	A	B	C	D	前期評価	前年度評価
11. 早寝早起きをしていますか。	10	5	5	1	3.1	3.6
12. 朝ごはんを食べていますか。	15	4	2	0	3.6	3.7
13. 家の人と学校のことを話しますか。	13	5	3	0	3.5	3.5
14. 宿題の他にも家庭学習をしていますか。	7	4	3	6	2.6	2.8
15. 自分のスマホや携帯電話をもっていますか。 (A: はい B: いいえ)	10	11				
16. 持っているひとは、家の人と使い方のルールを決めていますか。 (A: はい B: いいえ)	8	2				

Ⅲ 家での生活



○児童アンケート結果より（達成状況・改善策）

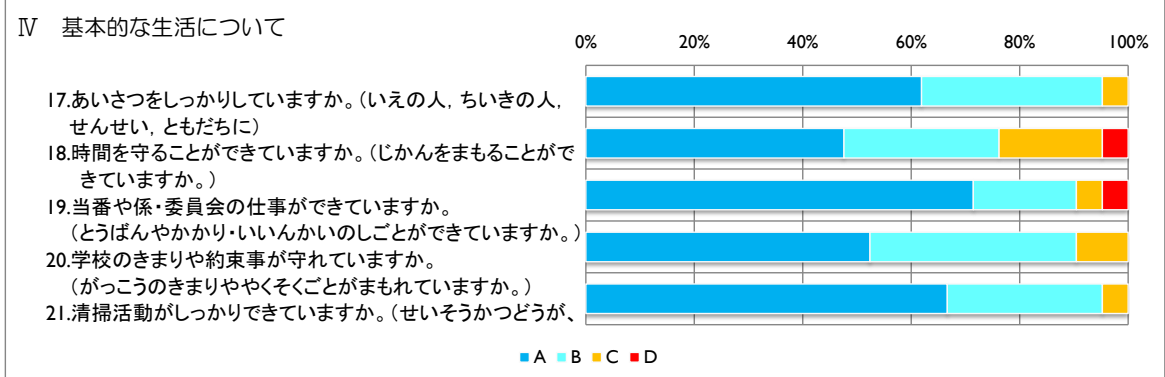
○ほとんどの項目で高い数値を得ることができています。特に朝ごはんを食べている（3.6）など基本的な生活習慣が身についていることや学校でのことを家庭でも話をしている（3.5）などをみるとよりよい親子間の関係は構築できていると思われます。

※宿題は忘れずにこなす（3.5）一方で「宿題以外の家庭学習（2.6）」になかなか取り組めていない子どもも見受けられます。その背景には習い事等の家庭事情もあります。少しずつ、宿題以外の学習にも取り組めるとよいと思います。

※携帯電話の所持児童は、低中学年を中心に増加傾向といえます。ただ、その8割以上が家庭でのルールを決めて使用しています。

Ⅳ 基本的な生活について

質 問 内 容	A	B	C	D	前期評価	前年度評価
17.あいさつをしっかりとしていますか。	13	7	1	0	3.6	3.6
18.時間を守ることができていますか。	10	6	4	1	3.2	3.0
19.当番や係・委員会の仕事ができますか。	15	4	1	1	3.6	3.5
20.学校のきまりや約束事が守れていますか。	11	8	2	0	3.4	3.3
21.清掃活動がしっかりとできていますか。	14	6	1	0	3.6	3.6



○児童アンケート結果より (達成状況・改善策)

○全体を通して高い数値を得ることができました。特に礼儀と奉仕の定着について「あいさつ(3.6)」「清掃活動(3.6)」「当番・係・委員会の仕事(3.6)」はいずれも高い評価点となりました。学校コミュニティの一員としての責任感がしっかりと育っています。

○「時間を守る(3.2)」は、休み時間後の放送や先生方の細かい指導のおかげで子どもたちが意識的に改善を図ろうとしている様子が読み取ることができます。

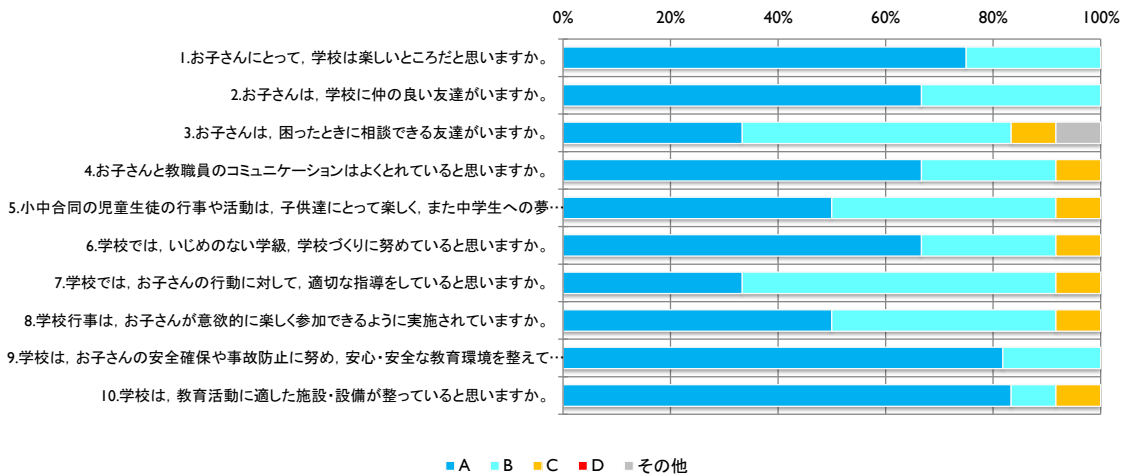
令和8年度 芦安小学校（前期）「学校評価アンケート（保護者）」の結果と考察について

評価基準 A：そう思う B：ややそう思う C：ややそう思わない D：そう思わない 家庭数（15家庭中）12
評価点数 A：4点 B：3点 C：2点 D：1点

I 学校全般について

具体的評価項目	A	B	C	D	その他	評価	前年度
1.お子さんにとって、学校は楽しいところだと思いますか。	9	3	0	0	0	3.8	3.7
2.お子さんは、学校に仲の良い友達がありますか。	8	4	0	0	0	3.7	3.6
3.お子さんは、困ったときに相談できる友達がありますか。	4	6	1	0	1	3.3	3.0
4.お子さんと教職員のコミュニケーションはよくとれていると思いますか。	8	3	1	0	0	3.6	3.7
5.小中合同の児童生徒の行事や活動は、子供達にとって楽しく、また中学生への夢やあこがれを育むものとなっていますか。	6	5	1	0	0	3.4	3.2
6.学校では、いじめのない学級、学校づくりに努めていると思いますか。	8	3	1	0	0	3.6	3.6
7.学校では、お子さんの行動に対して、適切な指導をしていると思いますか。	4	7	1	0	0	3.3	3.6
8.学校行事は、お子さんが意欲的に楽しく参加できるように実施されていますか。	6	5	1	0	0	3.4	3.8
9.学校は、お子さんの安全確保や事故防止に努め、安心・安全な教育環境を整えていると思いますか。	9	2	0	0	0	3.8	3.8
10.学校は、教育活動に適した施設・設備が整っていると思いますか。	10	1	1	0	0	3.8	3.6

I 学校全般について



☆自由記述

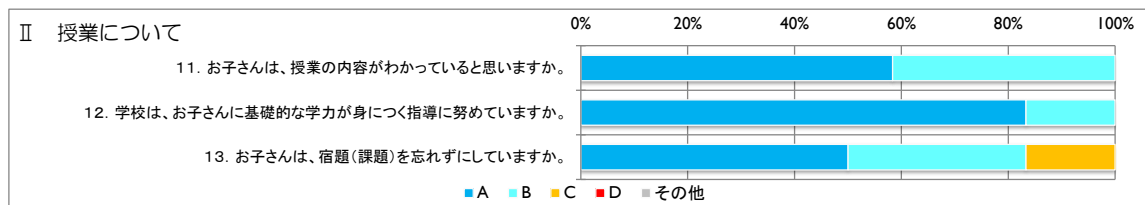
3の質問に対し、クラスに男の子が一人しかいないので、わかりません。
5の質問に対し、楽しいものだとは思いますが、中学校への夢や憧れを育んでいるかはわかりません。
9の質問に対し、安心安全を掲げすぎて、対応がオーバーだと感じることもある家庭でおおらかな視野で見守りたい。

★保護者アンケート結果より（達成状況・改善策）

○すべての項目において高い数値を得ることができました。特に「学校は楽しいところだ」という評価が3.8（前年度3.7）と高く、子供たちが前向きに登校している様子が伺えます。また「安全確保や事故防止」への取り組み（評価3.8）や、「施設・設備」の充実（評価3.8）についても、保護者から非常に高い信頼を得ています。
今後も子供たちにとって、学びがいがあり、一人ひとりが輝ける学校を作り上げていきたいと思ひます。
※8の「意欲的に楽しく参加」については、行事の企画段階で子どもの主体性をより引き出す工夫や、指導の意図を保護者に丁寧に伝えることを意識していきたいと思ひます。

Ⅱ 授業について

具体的評価項目	A	B	C	D	その他	評価	前年度
11. お子さんは、授業の内容がわかっていると思いますか。	7	5	0	0	0	3.6	3.3
12. 学校は、お子さんに基礎的な学力が身につく指導に努めていますか。	10	2	0	0	0	3.8	3.9
13. お子さんは、宿題（課題）を忘れずにしていますか。	6	4	2	0	0	3.3	3.1



☆自由記述

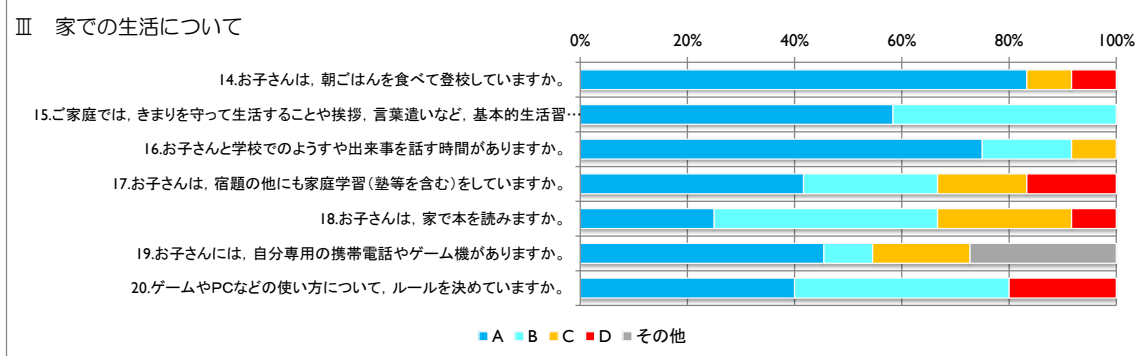
13の質問に対して、習い事がある日はできない。

★保護者アンケート結果より（達成状況・改善策）

○いずれの項目においても3以上の高い数値を得ることができました。特に「基礎的な学力が身につく指導」は3.8と非常に高い評価を維持しており、学校の学習指導に対する信頼は厚いです。また、「授業内容の理解」も3.6（前年度3.3）、「宿題を忘れずにしている」も3.3（前年度3.1）と、学習習慣や理解度において向上が見られます。
※13の「宿題」に関しては、自由記述で「習い事がある日はできない」といった個別の事情も散見されます。基礎学力を維持しつつ、個々の家庭状況（環境）や習い事などに応じた柔軟な課題提示が求められるが、宿題の意義などを理解できていることは、今後の学力向上につながると考えられます。

Ⅲ 家での生活について

具体的評価項目	A	B	C	D	その他	評価	前年度
14. お子さんは、朝ごはんを食べて登校していますか。	10	0	1	1	0	3.6	3.9
15. ご家庭では、きまりを守って生活することや挨拶、言葉遣いなど、基本的な生活習慣を身につけさせるようにしていますか。	7	5	0	0	0	3.6	3.7
16. お子さんと学校でのようすや出来事を話す時間がありますか。	9	2	1	0	0	3.7	3.7
17. お子さんは、宿題の他にも家庭学習（塾等を含む）をしていますか。	5	3	2	2	0	2.9	2.9
18. お子さんは、家で本を読みますか。	3	5	3	1	0	2.8	2.6
19. お子さんには、自分専用の携帯電話やゲーム機がありますか。	5	1	2	0	3		
20. ゲームやPCなどの使い方について、ルールを決めていますか。	4	4	0	2	0		



☆自由記述

14の質問に対して、もともと朝が弱いので食べるときと食べない時がある。朝が弱くて食べられない。
16の質問に対して、話したからない。
17の質問に対して、今は特に学習はしていない。工作や絵をかくことが好きなので、家では創作意欲を伸ばすことを重視している。まだ必要ない。
18の質問に対して、ゲームが多い。あまり興味が無い。図鑑を見ている。
19の質問に対して、兄とswitchを共有。兄が帰ってきた時だけゲーム。持っていない。
20の質問に対して、決めているが、勝手にパソコンでゲームをしている時がある。

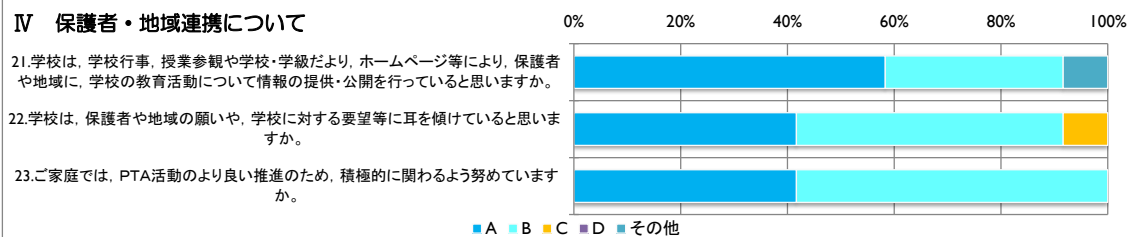
★保護者アンケート結果より（達成状況・改善策）

○14、15、16と高い数値を得ることができています。特に「学校での出来事を話す時間」は3.7と高水準で、家庭内でのコミュニケーションは良好に保たれていると思います。
○また基本的な生活習慣など、ご家庭で意識を高く持って取り組んでいただけるとも伺えます。
○18の項目においては、自由記述でも「ゲームが多い」「本に興味が無い」といった悩みが寄せられています。ただ、昨年に比べ0.2ポイント上昇したことを鑑みると図書の時間の有効利用や読書週間を通して、興味関心が広がった成果だと思われます。
※今後も読書向上に対し、引き続き学校図書館の活用促進や、デジタルデバイスとの付き合い方に関する啓発など、家庭と連携して子どもたちの意識を高めていきたいと思ひます。

Ⅳ 保護者・地域連携について

具 体 的 評 価 項 目	A	B	C	D	その他	評価	前年度
21.学校は、学校行事、授業参観や学校・学級だより、ホームページ等により、保護者や地域に、学校の教育活動について情報の提供・公開を行っていると思いますか。	7	4	0	0	1	3.6	3.7
22.学校は、保護者や地域の願いや、学校に対する要望等に耳を傾けていると思いますか。	5	6	1	0	0	3.3	3.4
23.ご家庭では、PTA活動のより良い推進のため、積極的に関わるよう努めていますか。	5	7	0	0	0	3.4	3.9

Ⅳ 保護者・地域連携について



☆自由記述

21の質問に対して、週ごとの予定表にも書いてほしいです。

★保護者アンケート結果より（達成状況・改善策）

○すべての項目において3以上の高い数値を得られています。特に「情報の提供・公開」については3.6と、概ね肯定的に受け止められています。こうした結果からも今年度もホームページを中心に学校の様子を更新したり、学年も学年通信を通して、児童の様子を保護者に伝えることができています。学校の様子を伝えることは、開かれた学校づくりを目指すためにも大切な観点であると思われます。

※保護者や地域の願いや要望など、できるかぎり応えていきたいです。よりよいPTA活動や学校運営ができるように今後も励んでいきたいと思っています。